



40代から60代の方は、
今までと変わらぬご協力を!

10代から30代の方は、
より一層のご協力をお願いします!!



少子化問題、 献血だって困ったぞ。

困ったその① 10代から30代の献血者が10年前に比べて30%も減少しています。

困ったその② 10代、20代の献血者の50%が献血に「無関心」「怖い」のイメージが先行しています。

困ったその③ 若い人の献血がこのまま減り続けると2027年には約85万人分の輸血用血液が不足する推測です。

●お薬を使用されている方は**薬剤名**が必要です。(服薬・塗布・湿布・点眼・点鼻など)
問診項目の緩和により献血をお願いできるお薬が増えました。ぜひ、**薬剤名をお知らせください。**
お薬手帳や、薬剤名のわかるパッケージ等をお持ちいただいても確認ができます。

～ 献血前のお願い ～

- ・可能な限り『400mL献血』へのご協力をお願いします。
- ・飲酒後は献血できませんのでご注意ください。

献血のお知らせ

平成28年11月6日(日)

9:00 ~ 12:00

13:15 ~ 15:00

愛鷹地区センター

今年もコミュニティまつりで献血を実施します!

◇ 輸血用血液の使用状況 ◇ 輸血用の血液の約80%は**ガン**、**白血病**など
さまざまな病気の治療に使用されており、
日々、患者さんの尊い命が救われています。

交通事故などによる
ケガの治療

3%

がんの治療
38.4%

内科的病気の治療
44.8%



献血の前にお読みください。

お願い!

輸血を受けた患者さんに深刻な状況をもたらす場合がありますので「責任ある献血」をお願いします。

●以下に該当する方は献血をご遠慮ください

- ① 3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯，歯石除去等）を受けた方
- ② 4週間以内に海外から帰国（入国）した方
- ③ 1ヵ月以内にピアスの穴をあけた方
- ④ エイズ検査が目的の方 ※エイズウイルス（HIV）検査については、通知していません。
- ⑤ 6ヵ月以内に下記に該当する方
 - (a) 不特定の異性または新たな異性と性的接触があった
 - (b) 男性どうしの性的接触があった
 - (c) 麻薬，覚せい剤を使用した
 - (d) 上記(a)～(c)に該当する人と性的接触をもった
- ⑥ 今までに下記に該当する方
 - (a) 輸血（自己血を除く）や臓器移植を受けた
 - (b) ヒト由来プラセンタ注射薬を使用した
 - (c) 梅毒，C型肝炎，マラリア，シャーガス病にかかった

●以下に該当する方は職員・検診医にお申し出ください

- ① 3日以内に薬を服用，使用した方 ※薬剤名が必要です。
- ② 1年以内に予防接種を受けた方
- ③ 海外滞在歴について
 - (a) 3年以内に外国（ヨーロッパ，米国，カナダを除く）に滞在した方
 - (b) 昭和55年以降，ヨーロッパ，サウジアラビアに通算1ヵ月以上滞在した方
 - (c) 今までに中南米諸国に通算4週間以上滞在した方

上記に該当されない方でも、検診医の判断で献血をお断りすることがあります



献血方法別の採血基準

	成分献血		全血献血	
	血漿成分献血	血小板成分献血	200mL 献血	400mL 献血
1回献血量	600mL 以下 <small>(循環血液量の12%以内)</small>	400mL 以下	200mL	400mL
年齢	18歳～69歳 ^{*1}	男性18歳～69歳 ^{*1} 女性18歳～54歳	16歳～69歳 ^{*1}	男性17歳～69歳 ^{*1} 女性18歳～69歳
体重	男性45kg以上・女性40kg以上			男女とも50kg以上
年間献血回数	血小板成分献血1回を2回分に換算して血漿成分献血と合計で24回以内		男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内

*1 65歳以上の献血については、献血される方の健康を考え、60歳～64歳の間に献血経験がある方に限ります。



献血の間隔

今回の献血 ↓ 次回の献血	血漿成分献血	血小板成分献血 ^{*2}	200mL 献血	400mL 献血
血漿成分献血				男女とも 8週間後の 同じ曜日 から献血 できます
血小板成分献血	男女とも2週間後の 同じ曜日 から献血 できます		男女とも 4週間後の 同じ曜日 から 献血 できます	男女とも 8週間後の 同じ曜日 から 献血 できます
200mL 献血				男性は12週間後 女性は16週間後 の同じ曜日 から 献血 できます
400mL 献血				男性は12週間後 女性は16週間後 の同じ曜日 から 献血 できます

*2 血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あけてください。

- ・献血にご協力いただく皆様の健康を守る基準もごさいます。詳しくは血液センターにお問い合わせください。（連絡先は表面をご覧ください）
- ・献血のときに使用される採血針や採血バッグは、一人ひとり新しいものを使用していますので、ウイルス等が感染する心配はありません。
- ・献血受付の際に、本人確認をさせていただきます。ご自身を証明できるもの（運転免許証・健康保険証等）をご提示いただく場合がございます。ご理解とご協力をお願いいたします。